

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
1	業技術系(4工学科)		国語表現	3	羽山
担当者(担当クラス)		羽山(1～3組)			
この科目を履修するための条件や準備 教科書・テキスト・国語辞典を用意すること。 表現に対する関心を持ち、日頃から新しい情報に目を向け、知見を広める態度を持つように心がけること。					
この科目のねらい 目標 道筋の通ったよい文章を書くための基礎となる表記・文法・漢字・語句・語彙等を理解し、知識を身につける。					
具体的な指導方法 テキスト教材を使用し、問題演習を行う。授業終了時にテキストチェックを行う。					
使用教材					
使用する教科書 218 京書 国表 303			使用する副読本 第一学習社 高校国語入門基本 京都書房 基礎からの国語表現の実践 第一学習社 チャレンジ常用漢字		
評価方法 定期考査(1学期中間)・小論文テスト(2学期期末)・サマーテキスト確認テスト(授業内)・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)で総合的に判断する。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで 高校国語入門 基本 第1回～第16回 チャレンジ常用漢字5級・4級 →4, 5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応					
II. 1学期期末考査まで 基礎からの国語表現実践P6～P15 チャレンジ常用漢字5級・4級					
III. 2学期中間考査まで 基礎からの国語表現実践P16～P25 チャレンジ常用漢字5級・4級					
IV. 2学期期末考査まで プレ小論文チャレンジノート【課題に沿って文章の書き方を身につけよう】P1～P17					
V. 学年末考査まで 教科書「表現のイメージをつかむ」(一)話すということ (二)書くということチャレンジ 常用漢字5級・4級					